

新春放談会・新年互礼会を開催

総務企画部

1月18日(土)北自治振興センターで、各団体代表、自治会長、専門部長ほか、大勢のご参加をいただき自治振興区役員会と新春放談会・新年互礼会を同時開催しました。

大迫区長から、昨年を振り返り、元旦早々に能登半島地震が発生、8月には日向灘沖で南海トラフ地震を思わせるような最大震度6弱の地震が発生、庄原地方について振り返ると気象障害による水稻の品質低下、大豆や葉物野菜等にも大きな影響が出た。北自治振興区においては、新たに地域マネージャー2名を配置し、空き家対策に主眼を置き地域内の空き家の有効活用を目標に活動を続けています。また、広島県中山間地域振興課の支援を受けながら振興計画の見直しに取り組み、区民皆様には地域振興計画策定のためのアンケートにご協力いただきありがとうございます。振興区の5年・10年先を見据えた計画を策定したいと思います。

令和7年は、乙巳年にあたり成長と再生、そして財運を象徴する特別な年とされています。蛇のように脱皮をしながら成長するとしでもあります。今年には昭和100年にあたり、庄原市も市制施行20周年に当たります。4月には市長・市議の選挙が予定されており、地域は大きく変わる選挙になりそうです。また、旧川北小学校の跡地利用については、私立こどもの夢小学校が4月6日に開校式が行われます。結びに、振興区は昭和100年の記念の年に加え巳年にあやかり活動の殻を脱皮させながら、外部からの支援を受けながら「協働の力で笑顔が輝くまち」のスローガンのもと区民が団結して北地区を盛り上げていける体制を強固にしましょう。ご参会の皆様の益々のご健勝とご健康を祈念して挨拶とします。と挨拶がありました。

定例の役員会の後に出席者全員で集合写真を撮影、続いて放談会に入り、地元市議会議員桂藤和夫様、川北駐在所守山啓巡查長から近況報告をしていただき、農業委員の木村英宗さんから農業関係の動向について、地域マネージャーの児玉元さんから活動状況を報告していただきました。引き続き、亀井副区長の挨拶で新年互例会に移り、黒田老人クラブ会長の音頭で乾杯し、祝宴会をにぎやかに開催しました。

途中で、私立こどもの夢小学校設立に向けての取り組みを紹介したビデオを放映し関心を深めていただきました。また、放談会や新年互例会の中では、地域の状況や課題など話題として話が盛り上がり、有意義な放談会・新年互礼会となり、夢と希望を抱いた新年の初会合でした。



にぎやかに“とんど”が行われました

生涯学習部

今年も1月12日(日)から19日(日)の間に各地区において恒例行事“とんど”が行われました。

今年も、12日は積雪のため準備の方は大変でしたが、青竹を組み、家々から持ち寄った正月のしめ飾りや門松、書き初め等を添え火をつけて、燃え上がる炎に一年の無病息災・五穀豊穡を祈り、おき火で餅を焼きぜんざいを食べたり、しし肉を焼いたり、豚汁、笹酒を酌み交わし、場所を変えての新年会をしたり、それぞれの地区で懇親を深められました。以下、各地区の様子を紹介します。たくさんの写真を提供していただいています。整理してふれあいサロン北へ掲示するよう計画しています。



市場自治会



茶屋自治会



富田自治会



八幡自治会



天満自治会 (絵はのんきさん作の“巳”です)



大重自治会



ミツワ自治会「合の峠班」



秋国自治会(5年振りの開催となりました)



山奥自治会



川西自治会



川東自治会(中曾班・貝の平班合同で開催しました)



川西自治会



門田自治会「門田鈴神クラブ」

大いに盛り上がった 世代間交流ボーリング大会

保健体育部
北地区体育協会
北地区子供会育成会

1月26日(日)伍楽荘ボウルにて、第13回世代間交流ボーリング大会を北地区体育協会と子供会育成会共催で開催。児童・幼児を含む総勢44名が汗をかきながら力投、ストライクやスペアーが出るたびに大歓声の中、和やかに楽しく交流ができました。このような機会に、地域の若者たちと交流し、これからの子育てや地域づくりのための絆づくりが少しでもできることに期待をしています。次回開催は令和7年7月上旬を予定していますので誘い合わせてご参加ください。

成績は次の通りでした。(敬称略)

中学生以上一般の部

優勝 山脇美穂子 (門田自治会)
準優勝 横山 直美 (秋国自治会)
第3位 住田 舞 (ミツワ自治会)

小学生以下の部

優勝 桑原 梓美 (秋国自治会)
準優勝 中村 昊輔 (川東自治会)
第3位 守山 朋香 (市場自治会)



～無病息災を祈願～ 北老連 新年初詣

高齢者福祉部
北地区老人クラブ連合会

北地区老人クラブ連合会は、新年初詣について、趣味文化部を中心に、近場で、祈祷ができ食事ができ、芝居があるところで内容検討を行った結果、1月8日(水)に、参拝者30名で三次市の「出雲大社備後分院神社」に参拝しました。

神社宮司により黒田会長をはじめ参拝者全員の氏名を読み上げて頂き、健康長寿、家内安全(無病息災)祈願のお祓いを受け、玉串を奉納して御神酒を拝受いたしました。

その後、参拝者全員で集合写真を撮って、「大衆演劇 せら温泉」で会食し、素晴らしい芝居や舞踊を観て15時30分に終了。

スタッフに見送られて、帰路のバスの中で「アイス最中」を全員で食べ、今日の初詣の感想を述べながら、帰路のコースで順次降車して、全員家路につき新年初詣を終了しました。

帰庄後もコロナやインフルの感染者はなく、これも出雲大社備後分院のお陰かと感謝です。今年一年、参拝者は健康で過ごせそうです。



北地区老連初詣参拝 令和7年1月8日 出雲大社備後分院

「狼煙」再現プロジェクト 報告パネル展を開催 広報部

昨年の11月23日に開催された第17回「狼煙」再現プロジェクトの報告パネル展が、1月20日(月)から1月24日(金)まで市役所1階市民ホールで開催され、参加した各自治振興区が自慢のパネルを展示しました。

